

製品名: CD1c ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe86367

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000
分子量	Calculated MW:38 kDa; Observed MW:38 kDa

抗原情報

遺伝子名	CD1c
別名	R7; CD1; CD1A; BDCA1
遺伝子 ID	911
SwissProt ID	P29017
免疫原	ヒト CD1c の合成ペプチド

背景

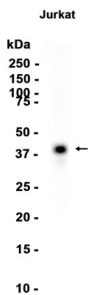
この遺伝子は、膜貫通型糖タンパク質 CD1 ファミリーのメンバーをコードします。CD1 ファミリーは、主要組織適合遺伝子複合体

(MHC) タンパク質と構造的に関連し、 β 2 ミクログロブリンとヘテロ二量体を形成します。CD1 タンパク質は、主に自己または微生物由来の脂質抗原および糖脂質抗原を T 細胞に提示する役割を果たします。ヒトゲノムには、1 番染色体上にクラスター状に配列した 5 つの CD1 ファミリー遺伝子が含まれています。CD1 ファミリーのメンバーは、細胞内局在および特定の脂質リガンドに対する特異性が異なると考えられています。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、細胞質末端のチロシンをベースとしたモチーフを介して、エンドサイトーシス系全体に広く分布しています。この遺伝子の選択的スプライシングを受けた転写バリエーションが観察されていますが、その全長は不明です。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

研究分野

-

画像データ



CD1c ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した Jurkat 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。